直方市立図書館 ミニ新聞

そっとおととけ

2020年9月号 Vol.196

新しいDVDが入りました!

- ・「若おかみは小学生!」
- ・「トイストーリー 4」
- · 1841
- ・「塔の上のラプンツェル」
- 「おもしろ電車、SL 大集合!」ここのはか、全川点



開館時間:火~土 10:00~19:00

日・祝 10:00~17:00

直方市山部 301-<mark>11 **TEL**:0949-25-2240</mark>







図書館 HP

acebook

図書館サービスの段階的な再開について

現在、新型コロナウイルス感染拡大防止対策のため、 おはなし会の時間短縮での開催等の図書館サービスの段 階的な再開を行っております。利用者の皆様にはご迷惑 をおかけしておりますが、ご理解とご協力をお願い致し ます。

図書館の最新の情報に関しましては、図書館ホームペ ージや館内掲示等にて確認をお願い致します。

一般展示

災害<mark>時代を生きぬく</mark>ヒント

8/27(木)~9/29(火)まで





児童展示

SDGs ~私たちがつくる 持続可能な世界~

8/27(木)~10/27(火)まで







図書館カレンダー・イベント 🥌

≪開催場所≫

☆…おはなしコーナー ♪…ユメニティ小ホール ♡…図書館前ロビー



B	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
(2)	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30		y .ec	機

12日(土) 14時~ ♪ 土曜シアター

(「グリーンブック」上映時間:130分)

14時30分~ ☆ おはなし会(赤ずきん)

20日(日) 10時~ ♡ おもちゃ病院 ※受付 13 時まで

14 時~ ☆ おはなし会(れろの会)

27日(日) 11時~ ☆ おはなし会(図書館職員)

10月

B	A	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31)

3日(土)

| 14時~ ☆ おはなし会(やまびこ会)

10日(土) ユメまつり

※詳しくはユメまつりのチラシをご覧ください。

10 時~ ♡ おもちゃ病院 ※受付 13 時まで

| 13日(火) | 1 | 時~ ☆ 乳幼児向けおはなし会(麦のこ)

24日(土) 14時~ ☆ おはなし会(ごくらくとんぼ)

25日(日) | 日時~ ☆ おはなし会(図書館職員)

31日(土) 14時~ ☆ おはなし会(クローバーの会)

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、 イベントの変更・中止の可能性があります。

○は行事のある日です。

太字は 17 時閉館、■は休館日、



そっとおとどけ 2020年9月号



毎月、司書がひとつのテーマに沿って 本を紹介します。

※【】内は司書のペンネームです。



『世界が驚いた科学捜査事件簿』

ナイジェル・マクレリー//著 317.7マ 血液分析、指紋採取、DNA 鑑定など、現代では様々な科学技術を駆使して犯罪捜査が行われている。だがその技術は、なにがきっかけで・誰が・どうやって開発し、ここまで確立されたものになったのか。

凶悪犯罪を決して許さない、その執念が犯罪捜査を 日々進歩させる…。

小説のように読める、元警察官著の科学捜査発達史。

『ぼくのコブタは、いいこでわるいこ』

マーガレット・ワイズ・ブラウン//著 E933 フ ある日のこと、男の子のピーターは「いいこで、わ るいこで、げんきなコブタがほしい」とママに言います。ママは、「コブタは汚いし悪さをする」と、コブタを飼うことを不安がっていましたが、農場のおじさんに手紙を出すことになります。農場のおじさんは、ピーターに一匹のコブタを送りますが、ピーターとコブタは一緒に生活することができるのでしょうか。

『善人はなかなかいない

フラナリー・オコナー作品集』

フラナリー・オコナー//著 933 オ

アメリカ南部出身の作家フラナリー・オコナーによる短編 5 篇が収録された作品集です。登場人物は、思慮が浅く自分勝手で悪に傾きやすい人物として描かれています。そしてそのために、殺人など悲劇的な結末を招きます。

オコナーの描く人間の醜さは、時代や環境に関係なくきっと誰もが身に覚えのあるものだと思います。50年以上前に書かれた作品ですが、今読んでも全く古く

『おさわがせいきもの事典

外来生物大集合!』

加藤英明//監修 K 468 夕

池の水を抜くテレビ番組が人気だ。毎回、外来生物の多さ、そして在来種の少なさに驚かされる。外来生物の存在は、日本の豊かな自然を壊すことにつながる。しかし彼らに決して悪気があったわけではない。その多くは人間の手によって日本に連れてこられたものだ。

悪者にされる彼らの声を代弁した一冊。児童書です

『小泉八雲集』

小泉八雲//著 上田和夫//訳 B933 ハ 今回は、厳しい残暑を乗り切るために、背筋の凍る 怪談のご紹介!

怪談といえば小泉八雲。悪行に対する報いの因果譚が中心ではあるが、合点のいかぬ話もあり、これが怖い。一例、「破られた約束」は、死にゆく妻へ再婚はせぬと誓いながら、それを破った男の物語。幽霊に惨殺されたのは事情を知らぬ後添いの若妻。復讐するなら男にすべきでは、との意見に「それは女の感じ方ではありません」。やはり怖い。男は悪い、女は怖い。

『働きアリの2割はサボっている』

稲垣栄洋//著 460.4 イ

働き者の代表アリ。実は働くふりをしているヤツがいる。かまきりの体内に入り、あやつるハリガネムシ。 植物に取りついて栄養分をうばいとるネナシカズラ。

美しい自然というけれど、実は弱肉強食の世界だ。 人間から見ると悪いヤツらだが、それは生きる知恵と いうものだろう。身近な生き物の世界がわかる。

6.5